

WRO非公式 WRO沖縄@津梁まつり

ルール



WRO沖縄 パイロット競技

★はじめに

小学生、中学生、高校生が同じフィールド同じ競技課題にチャレンジして、ロボット機構の製作やプログラム制御を活用して課題を攻略する内容になっています。2015 年度は日本大会にてパイロット的に競技会を開催します。

【競技フィールド】

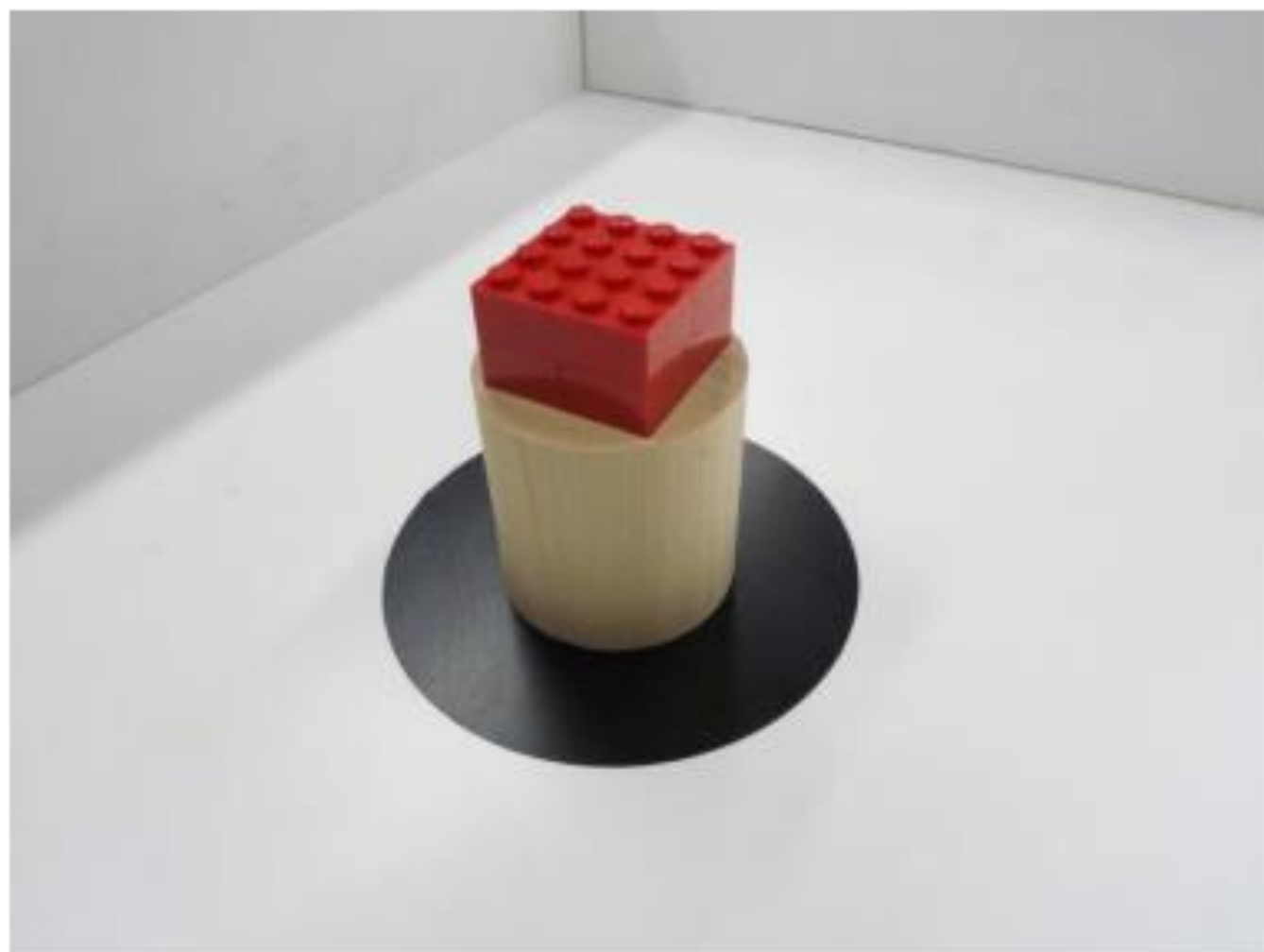
★共通競技フィールド

- ①競技フィールド 外寸 900×1800mm 白地の合板で製作
- ②競技フィールド内の黒ラインは 中川ケミカル製 ブラック 791 カッティングシートで作製する。
- ③競技フィールドのサイズは下図を参考にすること。

□□パイロット競技フィールド

WRO JAPAN BASIC (Ver.2) フィールドに追加する。

- ① スタートゾーン近くの黒●エリアを木製 白色 円柱台座を設置する。
- ② 黒■シート中央に木製 白色 円柱台座を設置する。
- ③ 黒■シート横にゴールエリアを指定する色情報（カッティングシート）を追加する。



【競技内容】

ロボット車検後、くじによりゴールゾーンを決めるカラーシートを決める。
そのラウンドはすべてのチームが同じゴールゾーンとなります。

各チームの代表者が、スタートする前に、ゾーン B 内にゾーン A に移動する
ブロックオブジェクトを自由に置くことができる。

- ① 競技フィールドのスタートゾーンからロボットがスタートし、ライントレースしてゾーン B にロボット本体が完全に入ること。
- ② ゾーン B 内中央にあらかじめ置かれたブロックオブジェクトをゾーン A に移動させること。
- ③ 円柱台座の上に置かれたブロックオブジェクトを黒■シート内の円柱台座上に運ぶ。
- ④ ゴール色情報で定められたゴールゾーンで停止する。

ポイント	ライントレース	10 点
	ブロックオブジェクトのゾーン B からの運びだし	20 点
	ブロックオブジェクトのゾーン A への移動	20 点
	ゴールゾーン 3 秒間停止。	10 点
	円柱台座から台座へのブロックオブジェクトの運搬	20 点

【移動するブロックオブジェクト】



赤色 2×4ブロックで作製

【得点】

- ① 各競技において、ゴールゾーンにおいて 3 秒間停止（ロボットが 3 方の壁に触れていないこと）が成立しない場合は、それまでのポイントが与えられる。

- ② 最大で、競技時間（2 分間）以内にロボットがゴールゾーンに入り、3 秒間静止すること。
- ③ ポイントが同点の場合は、競技タイム（スタートからゴールまでの経過時間）をもとに順位を決める。

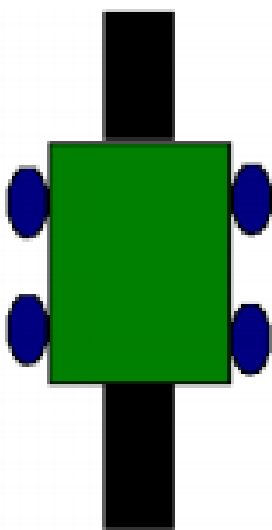
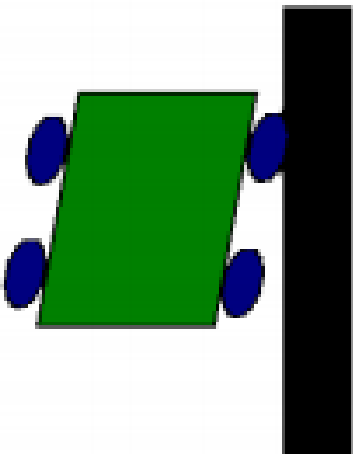
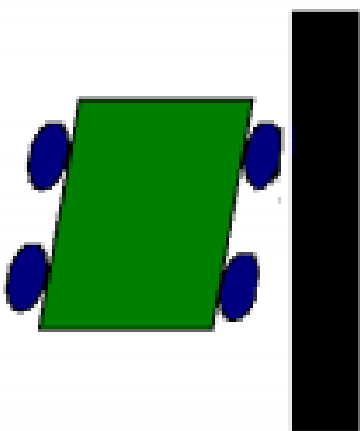
【その他の事項】

- ① 競技時間（2 分間）以内にロボットがゴールゾーンに入り、3 秒間静止すること。
- ② 競技ルール内に登場するロボット本体とは NXT をあるいは EV3 本体をしめしています。
- ③ 大会当日に追加課題などのサプライズ（20 点分）を予定している。

【ラインレース規程】

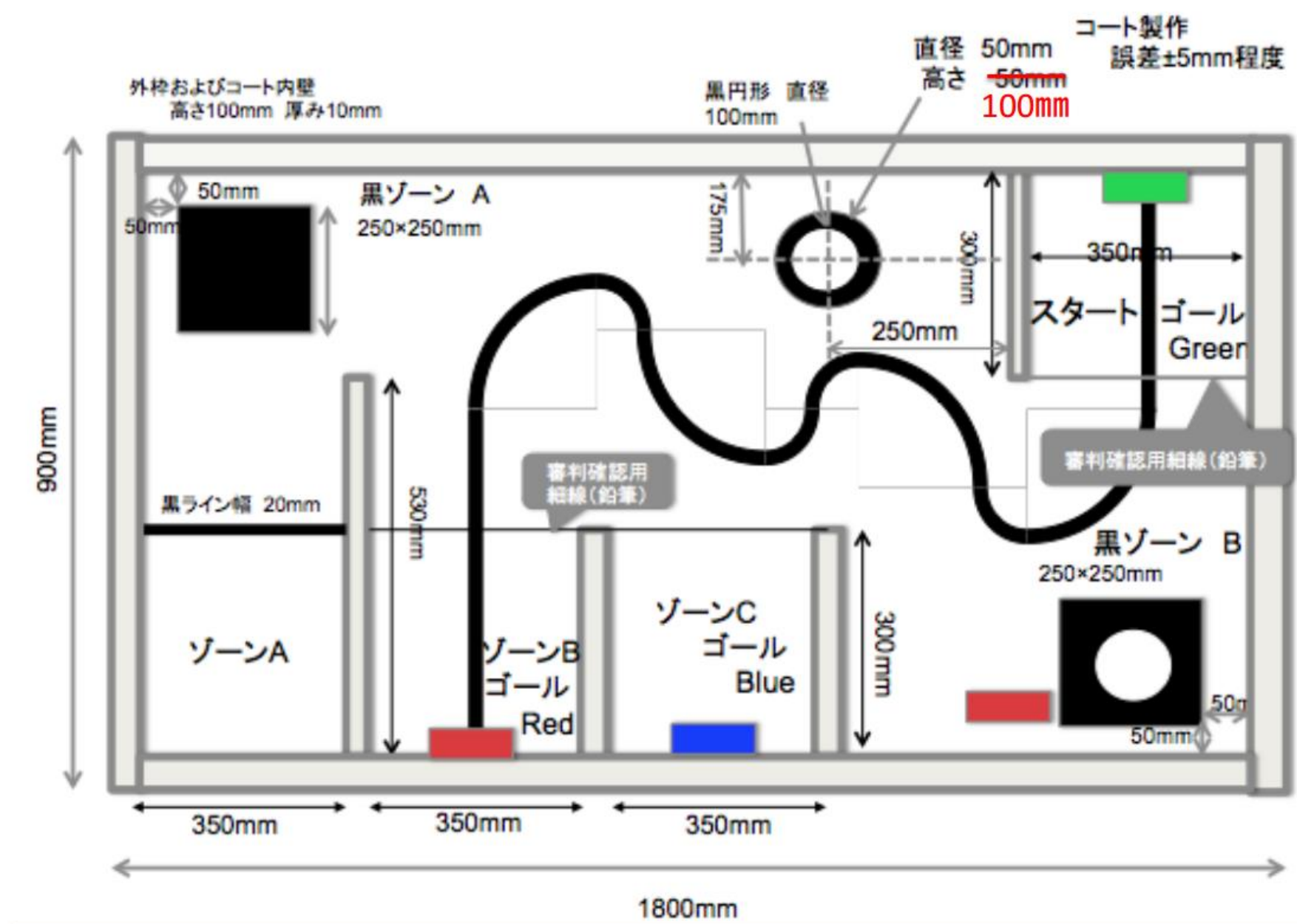
ラインレースしていないとは、ロボットの接地部分（タイヤ等）すべてが黒ラインの片側にある場合とする。それ以外の場合は、ラインをトレースしているとみなす。

（例）

ラインレースしている	ラインレースしている	ラインレースしていない
		
接地部分が黒ラインの両側にある	接地部分が黒ライン上にある	接地部分すべてが黒ラインの片側にある

以 上

ゴール情報カラーシートサイズ20×80mm



ライントレース部分のラインの寸法と位置

